

- テーマは “ イノベーション ” -

知識科学 COE-RA シンポジウム

平成 18 年度・RA 研究成果発表

21 世紀 COE プログラム 知識科学に基づく科学技術の創造と実践で活躍中の
18 年度 RA(リサーチアシスタント 博士後期課程)の研究成果発表を行います。
奮ってご参加をお待ち申し上げます。

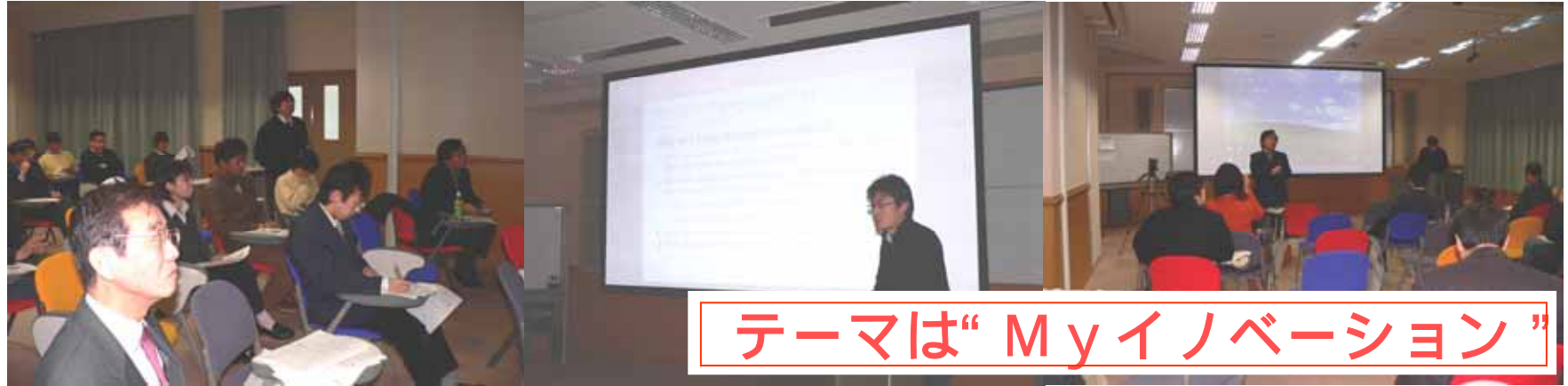
実施日時/場所 2007 年 2 月 27 日(火) 13:30 ~ 17:00
知識科学研究科棟 K3.4 教室

発表者一覧

* 順不同

平松 章男 / 知識科学研究科	~ 14:00
大学院の化学系研究室における研究テーマ探索手法の開発について - 成熟産業におけるイノベーションに関する研究 -	
吉永 崇史 / 知識科学研究科	14:00 ~ 14:20
科学知識の創造のためのラボラトリ・マネジメント 北陸先端科学技術大学院大学 水谷研究室を対象とした事例研究	
Kitsakorn Locharoenrat / マテリアルサイエンス研究科	14:20 ~ 14:40
Success of Life Based on Motivation Behavior : Case Study between Japanese students and Asian students at JAIST	
高木 里実 / 知識科学研究科	14:45 ~ 15:05
学際コミュニケーション活動の本年度における実績と展望	
高橋 誠史 / 知識科学研究科	15:05 ~ 15:25
プレゼンテーションのための物理エンジンを搭載したアニメーションツールの開発 【NICOGRAPH Spring Festival in TAF ・ CGAC 2007 審査員特別賞受賞】	
井波 暢人 / マテリアルサイエンス研究科	15:25 ~ 15:45
IMPORTANT ROLE OF POPULARISATION OF PHYSICAL SCIENCE TO THE MODERN BUSINESS ACTIVITY	
菊池 智子 / 知識科学研究科	15:50 ~ 16:10
知識創造モデルに基づく研究活動・研究環境の評価	
水元 明法 / 知識科学研究科) 塚本 匡史 / マテリアルサイエンス研究科	16:10 ~ 16:30
汎用ツールによる研究室マネジメント - デジタルペンの導入を事例として -	

一人あたりの発表 15 分・質疑応答 5 分で実施 / タイトルは変更になる場合がございます。



昨年度実施の様様

知識科学COE-RAシンポジウム

平成19年度・RA研究成果発表

本COEで“知のコーディネータ”に向けて活動をしている
RA（リサーチ・アシスタント / 博士後期課程から選抜）の分野横断研究成果の発表を行います。
奮ってご参加をお待ち申し上げます。

日時：2008年1月22日(火) 14:00～16:00
会場：JAIST マテリアルサイエンス研究科棟 M4教室

発表者一覧 *発表順

平松 章男（知識科学研究科） / 和田 透（マテリアルサイエンス研究科）	～ 14:30
大学院生の研究テーマ探索手法開発について - 遷移金属触媒反応研究分野の大学院化学系研究室における事例 -	
高橋 誠史（知識科学研究科）	14:30～14:50
3Dアニメーションを使った知識の伝達ツールの開発	
孫 家勝（知識科学研究科）	14:55～15:15
環境の不確実性による知識創造型リーダーシップのあり方	
水元 明法（知識科学研究科）	15:15～15:35
非営利組織としての実験系研究室	
全体講評	15:35～

一人（組）あたりの発表15分・質疑応答5分で実施 / 発表タイトル・時間は変更になる場合がございます。